**共同利用・共同研究拠点 「先進超高圧科学研究拠点（PRIUS）」**

**共同利用・共同研究申請書（2019年度）**

　　申請日　　　　年　　　月　　　日

**研究代表者**（※性別・年齢は文科省への報告の際に必要な事項であり，当該目的にのみ使用いたします．）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 性別 | 男 ・ 女 | 年齢  （申請時） | 歳 |
| 氏名 |  |
| 所属機関・部局 |  | | | | |
| 職名 |  | | | | |
| 所属機関住所 | 〒 | | | | |
| 電話 |  | | | | |
| E-mail |  | | | | |

**応募種目**（いずれかを囲むか，下線を引いて下さい） 　　　　　　　　　　　　　**申請の新規・継続の別**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| A. 設備利用型共同研究　　　B. 一般共同研究　　　C. 研究集会 |  | 新規　　・　　継続 |

**研究課題名または研究集会名**

|  |  |
| --- | --- |
| 和文： |  |
| 英文： |  |

**申請課題に最も近いと思われる研究分野**（いずれかを囲むか，下線を引いて下さい）

|  |
| --- |
| 地球科学　・　化学　・　物理学　・　数学　・　材料科学　・　工学　・　その他（　　　　　　　　　　　） |

**研究分担者**（注1，2）　　　 　　　　　　　　　　　（※性別・年齢は文科省への報告の際に必要な事項であり，当該目的にのみ使用いたします．）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 年齢 | 性別 | 所属機関・部局 | 職名(注3) | E-mail |
| **受入担当教員** |  |  | 愛媛大学・地球深部ダイナミクス研究センター |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

（注1）研究分担者には受入担当として，GRC専任教員を最低1名は必ず加えて下さい。

（注2）申請代表者が大学院生の場合は，指導教員を分担者に含めて下さい。

（注3）大学院生は課題遂行年度の4月時点での学年（例．M1，D2など）を記入してください。

**申請にあたり公募要項に記載の事項・注意点について了解しました．**（　　はい　・　いいえ　　）

（以下は合計2ページ以内で記述して下さい）

**研究計画：研究または集会の概要・目的・方法・計画ならびに期待される成果など**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ＊「設備利用型共同研究」の場合，下段に利用する機器・設備名と使用頻度・時期を必ず記入して下さい．  ＊ナノ多結晶ダイヤモンド（ヒメダイヤ）利用の場合，希望する加工形状・数など仕様を記載して下さい．別紙添付でも構いません．  ＊高額消耗品（焼結・単結晶ダイヤモンドアンビル、特殊な超硬合金アンビルなど）は，原則各自でご用意ください．  ＊「研究集会」の場合，開催場所・開催時期・予定参加者も記載して下さい．  (上記注意事項は作成時には削除して下さい) | | |
| 使用装置名 | 年間使用頻度  （実験回数/使用日数） | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 実験に必要なヒメダイヤの個数および形状・仕様 |  | |

**本申請内容に関係する業績**（発表論文，学会発表，受賞，特許など，申請代表者・分担者を問いません）

|  |
| --- |
|  |

**本申請内容に関係する他の研究経費**（他研究経費との相乗効果を把握するもので，申請の評価には関係しません）

|  |
| --- |
|  |